令和３年度広島市立広島特別支援学校　学校経営計画

学校教育目標
自立と社会参加を目指し、生きる力を育成す

目指す子ども像

自ら学ぶ意欲にあふれ、明るく　元気に　たくましい　子ども

校是
「根を養えば、樹自ら立つ」

目指す教師像

自ら学ぶ意欲にあふれ、児童生徒の、そして地域社会において、人間としてのお手本となる学校

目指す学校像

〇可能性へのチャレンジ　〇夢や希望の実現　〇社会に貢献

＜ビジョンの具体化＞

(1) 児童生徒が持てる力を最大限発揮する教育の実践
- 障害の重度・重複化・多様化に応じた児童生徒理解

(2) 主体的・対話的で深い学びの教育の実践
- カリキュラムマネジメントの推進
- 対話と主体性を重視した教育研究の継続的実施と公開

(3) 地域社会に開かれた教育の実践
- 特別支援教育のセンター的機能の発揮
- 地域社会へのアカウンタビリティ
- 地域社会とつながりを働きかける

学部目標

	小学部	中学部	高等部
テーマ	経験	挑戦	自立
知識及び技能	○ 基本的生活習慣に必要な知識や技能の習得を図る。	○ 集団生活に必要な知識や技能の習得を図る。	○ 社会生活に必要な知識や技能の習得と活用を図る。
思考力、判断力、表現力等	○ 身近な人に自分の思いを伝える力を育てる。	○ 自分で考え、選択する力を育てる。	○ 自分で考え、相手や場に応じて行動する力を育てる。
学びに向かう力	○ 人やものに対する興味関心を育てる。	○ 人やものとかかわりながら、意欲的にやり遂げようとする態度を育てる。	○ 人やものとかかわりながら、働く喜びを感じ、主体的に取り組む態度を育てる。
人間性	○ 人やものとかかわる力を育てる。	○ 集団の中で、友達と協力する力を育てる。	○ 社会の中で、協調する力を育てる。

中期経営目標

学びに向かう力と豊かな人間性の育成

一人一人の児童生徒の意欲や主体性を重視した指導を展開し、自ら学びに向かい、豊かな人間性をもつ児童生徒を育てる。

専門性の向上

教職員一人一人が専門性を発揮し、児童生徒の障害実態や発達課題、疾病等への配慮事項に即した指導方法を習得し、授業の質的改善を図る。

教育環境の整備

安全でかつ清潔で児童生徒が主体的に活動できる整った教育環境づくりを行う。

新たな学校づくりの推進

「地域に開かれた学校」「特別支援教育のセンター的機能を発揮する学校」その学校づくりを構想し、具体化を図る。

短期経営目標（重点目標）

●主体的・対話的で深い学びを目指し、思考を支える言葉の力及び学びに向かう力を育むための授業づくりを行う。
●地域貢献活動を通じて、他者へ貢献できる人間力の育成を図る。

●カリキュラムマネジメントの視点で、各学部で課題を設定し、学部会や学部研修会等を活用して、発達課題・障害特性等の理解や指導方法についての研修を深め、授業改善を目指す。
●児童生徒の実態を共有し、適切な指導と必要な支援について協議し、共通理解を図り、実践的指導力を高める。

●いじめの未然防止、早期発見見逃しOに努め、いじめへの適切な対応を行う。
●GIGAスクール構想によるICT化を円滑に進める。

●高等部の新教育課程を策定し、分掌の編成や行事を検討を行う。

●は重点目標